

## 第6章 アムール州にみるロシア極東農業と外国人労働者問題

堀江 典生

### はじめに

中ロ国境地域の活況は、中国東北地方とロシア極東地域との間の国境を通じた経済交流が質的にも量的にも充実し、両者の関係なしには両地域経済が成り立たないほどの強い交流になっていることを印象づけている。「2013年までの極東ザバイカル地域経済社会発展プログラム」では国境地域協力が取り上げられており、ロシア極東地域が抱える様々な課題の解決に国境地域協力が効果的であることが謳われている。2009年12月に採択された「2025年までの極東バイカル地域社会経済発展戦略」もそれに沿うものであった。

そうしたなか、近年、ロシア極東地域への農業投資、農業開発協力に関心が集まっている。ロシア政府としても農作地はあっても人口過少で耕作されないロシア極東地域に外国投資を呼び込んで、地域経済発展の一助にしたいと目論んでいる。沿海地方では、すでに現代重工業など韓国系11社が農場を経営し農地総面積は約7万ヘクタールに及ぶという。大豆、トウモロコシなどの穀物生産を行っている模様である。アムール州でも北朝鮮がアムール州と共同で農業開発を行うという。わが国も、アムール州政府と北海道銀行が農業分野の協力に関する覚書を2013年に締結し、アムール州でのロシア農業者との共同栽培事業が本格化している。

ただし、中国からの農業投資となると、ロシア極東地域側の受け止め方は複雑である。中国企業のアムール州進出では化学肥料・農薬の大量投入により農地が傷んだり、アムール州の農業企業で雇われる中国人労働者が不法移民であったりすることが、頻繁にロシアで報道されている。ロシア極東地域は中国からの経済圧力と人口圧力を脅威とする中国脅威論が盛んに議論されてきた地域である。ロシア極東地域の農地活用において中国との協力を期待を寄せつつも、いざ中国からの投資を呼び込もうとするとある種のブレーキがかかる文脈がこの地域にはある。

アムール州では、農業労働力を外国人労働力、特に中国人労働力に依存していると言われているなか、2013年に中国人農業労働者への外国人労働許可割当をゼロとする思い切った方針を打ち出した。アムール州は、太平洋への出口として良好な港をもつ沿海地方やハバロフスク地方とは異なり、中国にしか国際的な出口がない<sup>1</sup>。それゆえ、中国国境地域と本来強い補完性を労働力においても貿易においてももつアムール州のこうした動きは、進展するロシア極東地域開発において、新たな中国脅威論の火種となる可能性をもつ。ただ

し、こうした中国人農業労働者の動向を伝える報道は、しっかりとした根拠に基づいたものばかりとは限らず、農業部門に限った中国人農業労働者の就労実態について学術的な分析はまだまだ限られている。

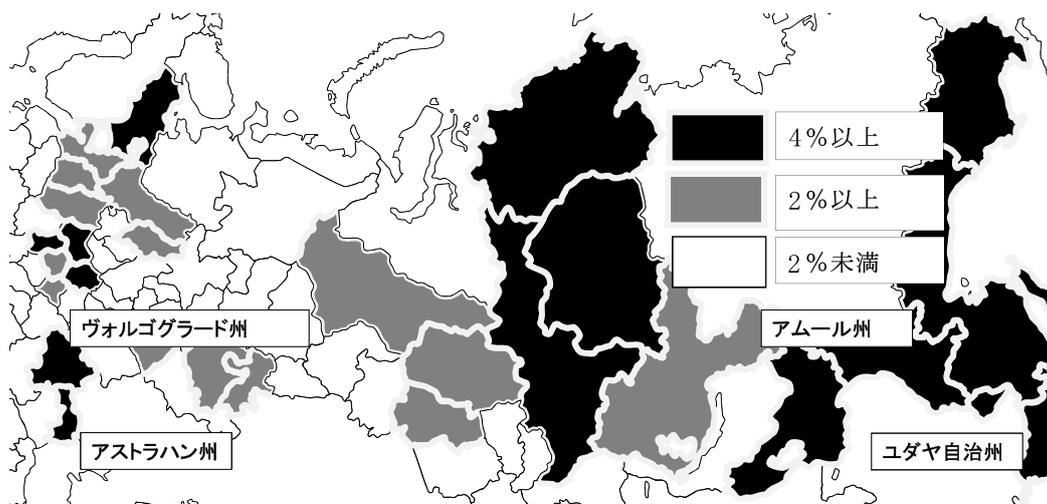
本稿では、ロシアの連邦移民庁データを使いロシア極東地域の中国人農業労働者への依存状況を明らかにするとともに、アムール州と沿海地方の労働許可割当職業別配分表などを利用しつつ、アムール州が中国人農業労働力誘致を拒む構造的理由を明らかにする。

## 1. ロシア極東地域農業における中国人労働力依存

一般に公表されている公式統計では、国別・産業別・地域別に外国人労働者数を分析することは難しい。例えば、連邦国家統計庁で発行されているロシア統計年鑑や『労働と雇用』で掲載されている外国人就労統計は粗すぎて連邦レベルの経済全体のおおまかな傾向しかつかめない<sup>2</sup>。これらのデータの出所は、連邦移民庁である。連邦移民庁では、正規外国人労働者に関するモニタリング調査の結果が2008年まで公表されていたが、2009年以降は断片的にしかデータは公表されなくなった。このモニタリング調査のデータでも、1) 連邦構成主体別の各経済分野の外国人労働者出身国構成まではわからない、2) 産業部門は建設、鉱工業、農林業（関連サービス業を含む）、運輸・通信、商業、その他と粗い分類で、農林業において農業と林業を分けて分析できない、などの問題がある。

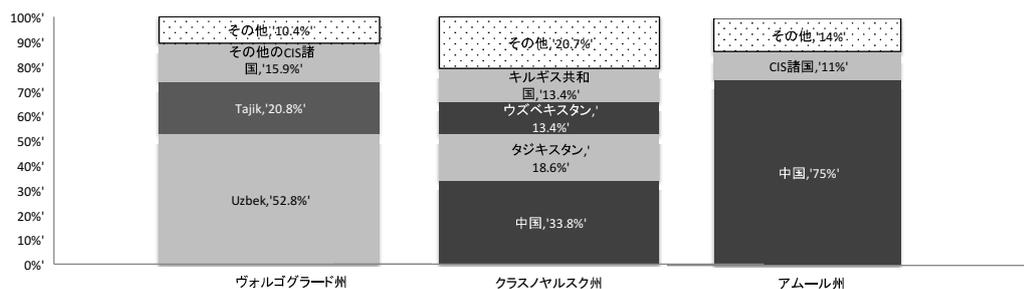
2008年のモニタリング調査データを活用して、連邦構成主体ごとの外国人農林業部門就労者数を連邦構成主体別農林業就労者数との比較で観察すると、ロシア極東地域の中国国境と接するアムール州、ユダヤ自治州、ハバロフスク地方、沿海地方のほかに、北西部のカレリア共和国、シベリアのクラスノヤルスク地方、そして南部のヴォルゴグラード州およびアストラハン州に外国人農林業就労者が集中していることがわかる（図1）。カレリア共和国は、フィンランドと国境を接する地域として林業の盛んな地域であるため、農業労働者というよりは林業労働者が中心であると考えられるから、本稿の分析からは排除する。北西部を除いたこれらの地域をアムール州、クラスノヤルスク州、ヴォルゴグラード州に代表させて、それぞれの連邦構成主体の外国人労働者出身国構成をみると（図2）、ヴォルゴグラード州では9割近くがCIS諸国、7割強がウズベキスタンおよびタジキスタンからの外国人労働者で占められており、アムール州では75%が中国人労働者、クラスノヤルスク州では中国人労働者と中央アジア労働者が同程度に棲み分けていることがわかる。ロシア極東地域、特にこの地域の農林業は、中国人労働力に著しく依存している状況がわかる。

図1 各連邦主体農林業就労者に占める農林業外国人労働者の比率（2008年、%）



出所) 連邦移民庁資料より筆者作成。

図2 南部・シベリア・極東地域3連邦主体の外国人労働者出身国構成（%、2008年）



出所) 連邦移民庁資料より筆者作成。

すでに述べたように、これらの図に示されているのは、農林業全体の外国人労働者数のデータによるものなので、農業だけを取り出して分析することは、2008年までのモニタリング調査のデータではできない。我々が入手した2009年の内務省資料では、逆に出身国別の各連邦構成主体別外国人労働者数のデータが入手できなくなったものの、ロシアで働く中国人労働者に関し農林業を「農業・狩猟・関連サービス活動」と「林業および関連サービス提供」とに分けてデータが示されている。このデータによれば、中国人農林業労働者のうち、約4分の3が農業に従事していることになる(表1)。少なくともロシア全体では、中国人の多くは林業よりも農業に多く従事していることはわかるものの、連邦構成主体ごとに産業構成も違うがゆえに、これをもってアムール州中国人農業労働者の支配的位置づけがわかるわけではない。このように、公式統計のみでは十分にアムール州中国人労働移民の状況を把握するのは限界があることがわかる。

表1 ロシアにおける中国人農林業従事者内訳（2009年）

|                   | 人数      | %           |
|-------------------|---------|-------------|
| 中国人労働者総計          | 186,492 | 100         |
| 農林業従事者            | 39,022  | 20.9        |
| 内訳 農業・狩猟・関連サービス活動 | 29,699  | 農林業のうち 76.1 |
| 林業および関連サービス提供     | 9,323   | 23.9        |

出所) 連邦移民庁資料より筆者作成

学術論文で断片的に記述されているロシア極東地域の中国人農業労働者の状況を追ってみよう。ロシア極東地域にはロシア帝政時代にも季節労働者だけでなく定住する中国人や長期滞在する中国人が数多くいて、定住および長期滞在中国人だけでも1916年時点で7万8000人いたとされている。ただ、この時期の極東地域の農夫の役割は、中国人というよりは朝鮮人が担っていたようである（Кабузан, 1985, p.134）。中ソ間には中ソ対立により国境貿易が禁止されていたために、労務輸出も原則禁止されていた。公式には対ソ労務輸出が再開されたのは、1988年2月からである。同年、黒竜江省黒河からの農民67名がソ連沿海地方で農業に従事したとの記録がある。ただし、大沼らの調査においても示されているように（大沼他、2000、p.175）、沿海地方では1970年代から中国人労働者、後に北朝鮮労働者が請負栽培をしており、沿海地方にはそもそも中朝口の国境地域である利点を生かして中国人労働者や北朝鮮労働者を農業に役立ててきた経緯があるようだ。農業に携わる中国人は、伝統的に沿海地方に多かった。大沼らの農民経営の90年代後半の調査でも、沿海地方と異なりアムール州やハバロフスク地方では農業の基幹労働に外国人労働力を組み入れる例はなかったとの報告もある（大沼他、2000、p.209）。

黒竜江省のマスメディアでは、シベリアや極東地域の各地方の農業部門の労働に関して賃金などさまざまな出稼ぎ情報が発行されている。ロシアの沿海地方と黒竜江省政府は、中国人農業労働者募集および職業訓練のセンターをロシア側に設立することについて合意文書を2007年に交わしている。しかし、ロシアの地元民は、低賃金と勤勉さを併せ持つ中国人労働者が労働市場で競争相手になることや、賃借した土地に中国人が定住することを恐れているとの見方もある（Ларин, 2009, p.218）。それでも、ロシア極東地域の農村に必要な労働力があるわけでもなく、特に収穫時期などにおいては人手不足そのものが深刻な問題になることから、中国人の農業労働者なしにはロシア極東の農業は維持できないというのが現実なのである。90年代に失業率の高かった時期でさえ、中国人出稼ぎ労働者が減

少するなか、沿海地方やアムール川流域の農村の集団農場や農民経営では地元住民を雇用せずに、休耕地を使って中国人に請負生産させていたという（Загребнов, 2008）。ウラジミール・ダツィシェンによれば、農業労働者としての中国人労働者は統計では捉えにくいという。ロシア人が何人かで農地を借用し、非正規に中国人を雇い入れているからだという（Дацышен, 2004, p.57）。また、1990年代末ではすでに、中国人農業労働者はロシアにおいて契約労働として働こうとせず、代わりに農地を借り上げて農作物の生産を行っており、野菜生産の約半分は中国人がそのようにして生産したものであるという（Shkurkin, 2002, p.89）。

このように、ロシア極東地域における農業において、中国人労働力の役割が重要となっていることが多くの文献で示唆されている。それにもかかわらず、現在、2013年にアムール州において農業における中国人労働者への労働許可割当をゼロにした場合、中国人労働力依存の著しい地域で本当に農業が維持できるのかという疑問が生じる。また、一般に不法就労者の実態は、検挙されて初めて明らかにされる数値であり、その実態はそもそも把握しにくい。それゆえ、アムール州の農業部門における中国人労働者問題は、限られた統計データや断片的な調査結果を除き、アムール州の中国人不法就労に関する報道に論拠を依存し、中国人労働者の不法な活動そのものだけがクローズアップされる傾向にあるといえる。なぜ、アムール州において、こうした不法就労が問題となり、ハバロフスク地方や沿海地方と異なり農業部門における中国人労働者の労働許可割当をゼロにするに至る決定がなされたかを冷静に捉え、こうした問題を生み出す構造的原因を把握するためには、近年のアムール州の外国人農業労働者の動向をより詳しく検討する必要がある。そこで、公表されている職業別労働許可数をもとに、二次的な接近方法で、この実態の把握を行う。

## 2. アムール州中国人農業労働力需要からみた矛盾

アムール州の2009年から2013年までのILO国際標準職業分類に対応する全ロシア職業分類（ОКЗ: Общероссийский классификатор занятий）でみた職業別労働許可割当数をみると、「市場志向の熟練農林漁業職業従事者」は、2009年以来減少傾向にある（表2）。前節で論じたアムール州における中国人農業労働者依存は、2008年および2009年のデータを利用しているが、その時期、現在の3倍近くの熟練農林漁業職業従事者への労働許可割当があったということになる。一般に、中国人移民農業労働は、単純労働と思われがちであるが、少なくともアムール州の農業労働において、単純労働者にあてがわれた労働許可割当数は微々たるものであった。しかも、全ロシア職業分類の亜大分類94は、国際標準職業分類にはない亜大分類で、「すべての部門に共通の単純労働者」に区別されているものであ

る。全ロシア職業分類の亜大分類 92 に対応する「農林漁業および関連単純労働者」は、割り当てられていない。

表 2 国際標準職業分類でみたアムール州職業別労働許可割当数（人）

| 年                    | 2009          | 2010          | 2011         | 2012          | 2013          |
|----------------------|---------------|---------------|--------------|---------------|---------------|
| <b>アムール州全職業</b>      | <b>17,634</b> | <b>13,115</b> | <b>9,855</b> | <b>12,495</b> | <b>12,724</b> |
| 12 会社管理者             | 475           | 263           | 229          | 253           | 330           |
| 21 物理化学、数学、工学の専門職    | 105           | 98            | 71           | 49            | 51            |
| 31 物理化学、工学の準専門職      | 106           | 125           | 48           | 28            | 45            |
| 34 その他の準専門職          | 60            | 7             | 430          | 831           | 694           |
| 51 個人、保安サービス職業従事者    | 410           | 316           | 299          | 324           | 324           |
| 52 モデル、販売員、実演販売員     | -             | 847           | 26           | 43            | 24            |
| 61 市場志向の熟練農林漁業職業従事者  | 3,955         | 2,813         | 1,666        | 1,784         | 1,404         |
| 71 採鉱、建築職従事者         | 6,466         | 4,291         | 3,656        | 5,736         | 6,492         |
| 72 金属、機械および関連職業従事者   | 980           | 727           | 508          | 682           | 527           |
| 74 その他の職人および関連職従事者   | 943           | 475           | 439          | 442           | 184           |
| 81 定置装置および関連操作員      | 1,151         | 886           | 892          | 767           | 707           |
| 82 機械操作員、組立工         | 512           | 193           | 197          | 168           | 165           |
| 83 運転手、移動プラント操作員     | 1,762         | 1,408         | 1,059        | 1,064         | 1,203         |
| 94 すべての産業部門に共通の単純労働者 | 45            | 2             | 22           | 37            | 36            |
| その他                  | 664           | 664           | 313          | 287           | 538           |

出所) 各年度保健社会発展省令で発表される外国人労働者職業・専門・資格別外国人労働許可交付割当ロシア連邦構成主体別表より筆者が作成。

注) 職業名に付された2桁の数字は、全ロシア職業分類に対応した亜大分類である。

国際標準職業分類でみた職業別労働許可割当数でみた場合でも、分類が粗く、農業労働と林業労働の区別はできていないし、さらには農業労働のなかでも、アムール州の重要な生産物である穀物関連の労働者なのか、野菜栽培に関連する労働者なのか、畜産に関する労働者なのかの区別ができない。保健社会発展省令で発表されたロシア連邦構成主体別の外国人労働者職業・専門・資格別外国人労働許可交付割当表では、全ロシア労働者職業・職員職務・賃金表分類（ОКПДТР: Общесоюзный классификатор профессий рабочих,

должностей служащих и тарифных разрядов)<sup>3</sup>による職業別の外国人労働許可割当数のデータを取ることができ、また同時に、それぞれの職業に全ロシア経済活動別部門分類（ОКВЭД: Общероссийский классификатор видов экономической деятельности）が記載されている。これらを手がかりに、アムール州企業が受け取った労働許可割当を職業および産業部門に基づいて分析することができる。労働許可割当は、外国人労働者本人が受け取るものであるが、企業ごとに事前に外国人労働者導入の申請をもとに地域の雇用状況を鑑みつつ発行されるものであり、特に中国を含めロシア入国にビザを必要とする国々からの外国人労働者の場合、入国前に労働許可割当を受け取れなければ、ビザそのものが出ないため、外国人労働者の供給面よりは需要面を表わしている。そして、全ロシア労働者職業・職員職務・賃金表分類（ОКПДТР）による職業別分析と全ロシア経済活動別部門分類（ОКВЭД）による産業部門区別は、ロシアの地域外国人労働者需要の質的な面を解き明かす道具となる。

そこで、労働許可割当を受けた企業別の全ロシア労働者職業・職員職務・賃金表分類（ОКПДТР）基準のアムール州労働許可割当に着目し、分析を試みた。すると、林業を除き農業部門だけの労働許可割当数は、2011年で111名しかなかった。アムール州において、中国人農業労働者の活動が非難されているのは、主に野菜栽培にかかわる部分である。その部分を特に着目するために、それぞれの職業に付されている全ロシア経済活動別部門分類（ОКВЭД）による産業部門区別を我が国の平成17年（2005年）産業連関表小分類に置き換え、野菜、穀物、畜産に区別して分析してみよう。

表3は、農業部門における圃場作目・野菜栽培員、米作者、単純労働者を取り上げて、沿海地方とアムール州を比較した表である。この表の単純労働者は、全ロシア経済活動別部門分類（ОКВЭД）で農業部門に区分されている労働許可割当における単純労働者である。前述のように、職業名としては「すべての部門に共通の単純労働者」に区別されているものであるが、ほぼ「荷役労働者」に対応している職業である。アムール州では、圃場作目・野菜栽培員は45名で、米作人、単純労働者は皆無だった。一方、沿海地方では、農業労働者全体のうち、圃場作目・野菜栽培員が労働割当数の5割強を占め、単純労働者も多く導入されているのがわかる。沿海地方の野菜生産高はアムール州の野菜生産高の約3倍（2011年現在）であることを考えても、農業、特に野菜栽培にかかわる外国人労働者活用の熱心さは対照的である。

表4は、2011年のアムール州の農業部門における外国人労働者割当111人分を野菜、穀物、畜産に区別したものである。圃場作目・野菜栽培員45名以外の労働許可割当がどのような部門と職業に割り振られているかがわかる。畜産従事者が35名、トラクター作業員が

30名、管理者1名が、圃場作目・野菜栽培員以外の職業となっており、単純労働者の割当がない。また、穀物関連労働者はほぼトラクター作業員であることがわかる。

表3 沿海地方とアムール州の農業労働者労働許可割当数比較

| 主体              | 職業名          | 外国人雇用<br>企業数 | 労働許可割<br>当数(人) | 労働割当数の<br>農業全体比(%) |
|-----------------|--------------|--------------|----------------|--------------------|
| 沿海地方<br>(2011)  | ①圃場作目・野菜栽培員  | 39           | 3,558          | 53.7               |
|                 | ②米作人         | 16           | 772            | 11.6               |
|                 | ③単純労働者       | 13           | 1,100          | 16.6               |
|                 | 農業労働者(①+②+③) | —            | 5,430          | 81.9               |
|                 | 農業全体         | 67           | 6,630          | 100                |
| アムール州<br>(2011) | ①圃場作目・野菜栽培員  | 3            | 45             | 40.5               |
|                 | ②米作人         | 0            | 0              | 0                  |
|                 | ③単純労働者       | 0            | 0              | 0                  |
|                 | 農業労働者(①+②+③) | —            | 45             | 40.5               |
|                 | 農業全体         | 15           | 111            | 100                |

出所) Приказ Роструда от 8 ноября 2011 г. Об утверждении уточненных сведений о рабочих местах, на которые предполагается привлечение иностранных работников в 2011 году  
のデータをもとに筆者が作成。

表4 2011年アムール州農業部門外国人労働許可割当

| 会社名                    | OKPDTRコード<br>(OKZコード) | 外国人<br>労働者数 | 賃金<br>(ルーブル) | ISCO-88(OKZ)<br>基準職業名     | 産業部門        |
|------------------------|-----------------------|-------------|--------------|---------------------------|-------------|
| アムール・パルチザン社<br>(コルホーズ) | 27218(1221)           | 1           | 9,000        | 農林漁業の生産、<br>操業部門の管理<br>者  | 農業・<br>畜産全般 |
| アムール・パルチザン社<br>(コルホーズ) | 15415(6111)           | 5           | 8,500        | 圃場作物、野菜栽<br>培員            | 野菜          |
| フェルメル経営 "ニカ"           | 11949(6121)           | 5           | 8,000        | 酪農、牧畜従事者                  | 畜産          |
| フェルメル経営 "ニカ"           | 19205(8331)           | 4           | 8,000        | モーター付き農<br>林業用プラント<br>操作員 | 穀物          |
| 自営業者 アブドゥジャパ<br>ーロフ    | 11951(6121)           | 5           | 8,000        | 酪農、牧畜従事者                  | 野菜          |

(続き)

| 会社名                   | OKPDTRコード<br>(OKZコード) | 外国人<br>労働者数 | 賃金<br>(ルーブル) | ISCO-88 (OKZ)<br>基準職業名    | 産業部門 |
|-----------------------|-----------------------|-------------|--------------|---------------------------|------|
| 自営業者 アラケリヤン           | 19205 (8331)          | 10          | 8,500        | モーター付き農<br>林業用プラント<br>操作員 | 穀物   |
| 自営業者 アラケリヤン           | 11949 (6121)          | 10          | 9,000        | 酪農、牧畜従事者                  | 畜産   |
| 自営業者 ボンダレーフ           | 19203 (8331)          | 1           | 8,000        | モーター付き農<br>林業用プラント<br>操作員 | 野菜   |
| 自営業者 ボンダレーフ           | 11949 (6121)          | 5           | 8,000        | 酪農、牧畜従事者                  | 畜産   |
| 自営業者 ヴェン・シェン<br>リ     | 11949 (6121)          | 10          | 8,000        | 酪農、牧畜従事者                  | 畜産   |
| 自営業者 ククセンコ            | 15415 (6111)          | 30          | 12,000       | 圃場作物、野菜栽<br>培員            | 野菜   |
| (有) アグロ オーヴォシ         | 15415 (6111)          | 10          | 7,600        | 圃場作物、野菜栽<br>培員            | 野菜   |
| (有) アムールスカヤ・オ<br>ッジア  | 19205 (8331)          | 5           | 13,000       | モーター付き農<br>林業用プラント<br>操作員 | 穀物   |
| (有) ヴォストーチニー・<br>ドラゴン | 19205 (8331)          | 5           | 8,000        | モーター付き農<br>林業用プラント<br>操作員 | 野菜   |
| (有) TOM               | 19203 (8331)          | 5           | 9,100        | モーター付き農<br>林業用プラント<br>操作員 | 穀物   |
| 合計                    | —                     | 111         | —            |                           |      |

出所) Приказ Роструда от 8 ноября 2011 г. Об утверждении уточненных сведений о рабочих местах, на которые предполагается привлечение иностранных работников в 2011 году  
のデータをもとに筆者が作成。

注) 産業部門は、全ロシア経済活動別部門分類 (OKBЭД) をもとに我が国の平成 17 年 (2005 年) 産業連関表小分類に置き換えたものである。

これまでの分析により、まず明らかになったことは、2011 年アムール州の農林業部門における農業部門、特に中国人不法就労等が話題になっている野菜栽培においては、外国人労働者の労働許可割当は、少なかったという事実である。アムール州の正規農林業外国人労働者の多さは、農業ではなく林業によるものであったことがわかる。また、この割当数を企業側の需要とみなすならば、なんらかの理由で労働許可割当を取得するインセンティブが少ないか、意識的に企業側が控えているように推察できるということである。また、労働許可割当をもつ外国人労働者を受け入れる企業数も少ない。これは、沿海地方との比較か

ら考えれば、アムール州に農業部門における外国人労働力の需要がそもそも少ないのではない。需要があるにもかかわらず、労働許可割当に反映されないところに、アムール州農業部門の中国人労働者問題のややこしさがある。

## 結論と展望

これまでに分析した事実から考えられるアムール州の外国人農業労働者問題は、アムール州農業は、中国国境との隣接性から、季節労働の性格の強い農業において数ヶ月に及ぶ労働許可取得手続きを行うよりも、労働許可取得手続きを無視したビザの裏書きのない資格外活動（観光ビザ等による就労）を選ぶ傾向が高い可能性があることにある。このデータと同年の報道には、アムール州で収穫シーズンに200企業での査察を行ったところ、400件以上の違反が摘発されたとの報告がある<sup>4</sup>。

中国人などビザ非免除国からの労働者への労働許可は、入国前に企業側が準備しなければビザがおりない。つまりは、中国人労働者のインセンティブとして、資格外活動を行っているというよりは、受け入れる企業側の論理として資格外労働をさせている可能性が高い。また、ロシア極東地域において、ハバロフスク地方や沿海地方と異なりアムール州が中国にしか世界への窓口がなく、また、貿易、労働力を中国にしか依存できない環境にあり、だからこそ中国人農業労働者に神経をとがらせている地域であるがゆえに、中国人農業労働者に対する労働許可割当申請を企業が控えている可能性も否定できない。中国脅威論は1990年代のロシア極東地域において「本来強い補完性が存在する中国に対し、むしろその依存度を低下させようとする地方政府のモチベーションを強め」（堀内、2008、p.279）た。90年代に対中国強硬派の知事だったヴィクトル・イシャエフを擁したハバロフスク地方において、いまでは中国人農業労働力がハバロフスク地方農業における不可欠な労働力として農業単純労働者も含め招致している。それとは逆に、現在のアムール州は中国との関係にしか依存できずにいるなかで、逆に対中脅威を警戒すべきものとしなければならないジレンマを抱えている<sup>5</sup>。

しかし、中国人農業労働力に代わる労働力として、ビザ免除国である中央アジア諸国からの外国人労働者を積極的に誘致できるかといえば、これもまた難しい。確かに、多くの外国人労働者が集中するモスクワなど欧州部大都市に比べ、移動コストは高いものの競争の少ない環境であるがゆえに、近年中央アジアからの労働者がロシア極東地域においても増加している。中国からの労働者の賃金は、中国側国境地帯が豊かになるにつれて上昇し、ロシアでの就労へのモチベーションを下げている。欧露部での移民問題の関心は、2013年11月4日民族統一の日に行われた大規模な民族主義者および右翼団体の行進での外国人排

斥のスローガンに象徴されるように、中央アジア・カフカス移民に集中している。中国人労働者を中央アジア労働者に代えたところで、地域の外国人労働者の重要性とそれに付随して生まれる外国人問題は変わらない。

わが国が、ロシア極東地域開発にかかわる場合、特に農業開発にかかわる場合、アムール州の抱えるジレンマを十分に考慮に入れるべきであろう。中国人農業労働者に依存せざるをえない労働力供給、地域住民の雇用に結びつかない中国人ビジネスの閉鎖性、中国人労働力に任せることで荒れてしまった農地、アムール州の抱えるこれらの問題に解を提供してこそ、日本の役割が評価される。省力化、現地住民への貢献、安全性、これらこそ私たちがロシアに携えていくキーワードとなる。

### 参考文献

- 大沼盛男、佐々木洋、山村理人『ロシア極東の農業改革』、御茶の水書房、2000年。
- 堀内賢志『ロシア極東地域の国際協力と地方政府——中央・地方関係からの分析』、国際書院、2008年。
- 堀江典生「ロシアの職業と職務の変容：遺制としての旧ソ連型職業分類」『比較経済研究』第46巻第1号、2009年、pp.81-95。
- 堀江典生「ロシア企業の職務再設計：維持される旧ソ連型職務分類」『ロシア・東欧研究』（ロシア・東欧学会）第40号、2012年、pp. 65-78。
- 堀江典生・V.レイマー「アムール州に見る中ロ経済関係：強まる中国依存に活路はあるか？」『ERINA REPORT』No.102、2011年、pp. 14-25。
- Shkurkin, A., “Chinese in the Labour Market of the Russian Far East”, P. Nyiri and I. Saveliev (eds.), *Globalizing Chinese Migration: Trends in Europe and Asia*, Ashgate 2002.
- Дацышен, В.Г., “Гастарбайтеры на востоке России: Масштабы явления”, перспективы и проблемы, В.И. Дятлов (ред.), *Мост через Амур: Внешние миграции и мигранты в Сибири и на Дальнем Востоке*, Издательство «Ноталис» 2004.
- Загребнов, Е., *Экономическая организация китайской миграции на российский Дальний Восток после распада СССР*, Демоскоп Weekly No.315-316, 2008: <http://demoscope.ru/weekly/2008/0315/analit05.php>.
- Кабузан, В.М., *Дальневосточный край в XVII-начале XX вв. (1640-1917)*, Издательство «Наука», 1985.
- Ларин, А. Г., *Китайские мигранты в России*, Восточная книга, 2009.

— 注 —

- <sup>1</sup> こうした地理的環境からくるアムール州の中国経済への依存については、堀江・レイマー（2011）を参照されたい。
- <sup>2</sup> ちなみに、『労働と雇用』は2011年度版までが隔年で公表されており、2010年までの統計しかカバーしていない。2013年度版は12月30日発行予定で本稿執筆時にはまだ公表されていない。
- <sup>3</sup> このロシア独自の職業分類については、堀江（2009、2012）を参照されたい。
- <sup>4</sup> ロシア新聞ウェブサイト（<http://www.rg.ru/2011/10/04/reg-dfo/migranti-anons.html>）2013年12月12日アクセス。
- <sup>5</sup> 2013年から労働許可を持たない外国人労働者を雇用した雇用主への罰金は最大80万ルーブル（250万円相当）となり、アムール州の畜産や野菜栽培農家に多い自営業者、フェルメル企業には負担が大きい。こうした法規制がありながらも農業に中国人を招き入れることをアムール州が拒んだことは、政治的演出であるように思われる。